



## 今回の一般質問の答弁の内容が新聞一面に掲載されました。

伊豆地域の課題の中でも、特に安心安全の医療、基幹産業の観光は、私たち伊豆の国市だけの問題ではありません。これからしっかりと県の役割を発揮することが重要です。

ご覧になられた方も  
多いかもしれません。



## 伊豆中央道・修善寺道路における 新たな「回数券」と「通し券」の発売

静岡県道路公社は、両道路の利用促進を図るため、4月1日から新たな回数券と通し券の発売を開始します。

一日も早い無料化を求めていくと同時に、実現するまでの経済的負担を少なくするため、半額回数券の販売を働きかけてきました。

### 1. 回数券の共有化と5割引回数券の発売

■現在、両道路で別々となっている回数券を、どちらの道路でも利用できる共通回数券にし、最大で5割引(160回券)となる回数券を発売します。

### 2. 「通し券」の発売

■支払いを簡略化するため、最初の料金所で2道路分の料金を支払えば、次の料金所では半券確認のみで通行が可能になる「通し券」を発売します。

### 3. 開始時期等

■伊豆中央道の料金所を機械式から有人式に変更するため、改修工事を3



月下旬から実施し、新たな回数券と通し券の発売を4月1日から開始します。(工事期間が4月にずれ込みますが、回数券の利用は、あくまでも4月1日より実施します。前売り等の対応はありませんので、1日より、道路公社の窓口で

回数券は買って下さい。)

回数券の販売は、予約券による販売やコンビニ等の違う場所でも販売することを検討しているようですが、短期的には、26年度の事業が始まる前からとなり、時間がかかりそうです。

◎ご意見・ご要望などお気軽にお寄せ下さい。

## 土屋もとよし事務所

〒410-2211 伊豆の国市長岡197-1  
TEL. 055-948-9635 ・ 055-948-0267 FAX. 055-947-1811

土屋もとよし

検索

URL: [www.tsuchiya-m.com](http://www.tsuchiya-m.com)

「もっと! よし!」  
を合い言葉に!!



メール会員を募集しております。携帯の方は左記のQRコードを読み込むか、moto@67865.r.at-ml.jp まで空メールをお送り下さい。パソコンの方は moto@tsuchiya-m.com まで「メール会員希望」とご連絡下さい。

静岡県議会議員 [伊豆の国市選出]

# もっとよし! レポート。



発行者: 土屋もとよし 発行日: 平成26年3月28日  
〒410-2211 伊豆の国市長岡197-1 TEL. 055-948-9635 ・ 055-948-0267 FAX. 055-947-1811

土屋もとよし県政報告 Vol.3



日頃より、大変お世話になっています。

## こんにちは! 土屋もとよしです。



今回の県政報告は、2月議会で初登壇した私の「一般質問」のやりとりを中心に報告させていただきます。本来なら、12月議会の様子もご報告する予定でしたが、初めて「一般質問」を行うということで、議会終了後、すぐに準備に入り、質問内容をまとめる作業に追われて、ご報告できなかったことをお詫び申し上げます。

さて、3月4日は、地元の多くの方々が傍聴に訪れて下さり、大変心強い中で、「一般質問」を行うことが

できました。

「初めての県会傍聴を経験し勉強になりました。もとよしさんの質疑もよかったですね。」とのご感想も頂き、本当にありがたく、ますます頑張らなければと、思いを新たにしました次第です。

今回は、「伊豆地域の医療」「伊豆地域の観光振興」をはじめ、下記の5点ほどに絞って一般質問をしました。次項にて質問と答弁の要旨を掲載させていただきます。

### 2月定例会 一般質問項目

主な質問の  
詳しい内容は  
次項より

#### 1. 伊豆地域の医療について (健康福祉部)

- (1) 医療提供体制の現状の把握
- (2) 順天堂大学医学部附属静岡病院の役割及び支援

#### 2. 伊豆地域の観光振興について (文化・観光部)

- (1) 広域観光連携の推進
- (2) 韮山反射炉の世界文化遺産登録に向けた取り組み

#### 3. 伊豆地域の森林保全について (交通基盤部)

#### 4. 特別支援学校について (教育委員会)

- (1) 東部特別支援学校の整備
- (2) 臨時講師の率の高さへの対応

#### 5. 警察施設の充実について (警察本部)

### 伊豆地域の医療について

## 順天堂大学医学部附属静岡病院の役割及び支援

●答弁者：健康福祉部長

#### 質問要旨

医療提供体制が脆弱な伊豆地域において、順天堂大学医学部附属静岡病院は、周産期医療、小児医療、救急医療及び災害医療の中核的な医療機関として、伊豆地域の医療提供体制に大きな役割を果たしている。また、大学病院でもあり、地域にとって、かけがえのない心の支えとなっている。そこで、伊豆地域における順天堂大学医学部附属静岡病院の役割、また、その役割を維持するための支援について、県の所見は？

#### 答弁内容

伊豆地域の医療についてのうち、順天堂大学医学部附属静岡病院の役割及び支援についてお答えいたします。順天堂大学医学部附属静岡病院につきましては、伊豆地域唯一の高度専門医療機関であり、総合周産期母子医療センター及び救命救急センターの運営、さらには、ドクターヘリの運航など、伊豆地域の県民の命を守る最後の砦として、県の政策医療に大変大きな役割を果たしていただ



こども病院

いております。さらに、災害時には、災害拠点病院として、他の医療救護施設では対応困難な重症患者の受入れや、DMAT(ディーマット)等の医療支援を伊豆地域全体に展開するための拠点としての役割も担っていただいております。このため、県では、これまで、ドクターヘリの運航や救命救急センター等の運営を支援するとともに、施設の耐震化やMRI、新生児モニターなどの高度医療機器の整備に対し、重点的に支援を行ってきたところであります。県といたしましては、伊豆地域の初期及び2次医療の充実と連携強化を図るとともに、順天堂大学医学部附属静岡病院が、引き続き、伊豆の医療を支える3次医療機関として、十分に機能が発揮できるよう、支援を行ってまいります。

載せきれなかった質問と答弁はホームページに掲載しております。

「土屋もとよし」で検索または、<http://www.tsuchiya-m.com>

と入力し、「お知らせ」をクリックして下さい。



土屋もとよし 検索



ドクターヘリ

### 伊豆地域の観光振興について

## 韮山反射炉の世界文化遺産登録に向けた取り組み

●答弁者：文化・観光部長

#### 質問要旨

今年1月、韮山反射炉を含む「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」の推薦書(正式版)が、日本政府からユネスコ世界遺産センターに提出された。今後は、イコモスによる現地調査が予定されており、平成27年に開催される第39回世界遺産委員会において、登録の可否が審議されることと



なっている。世界遺産登録を契機に、韮山反射炉の価値が見直されることは、地域の誇りと愛着を生み出すこととなり、伊豆地域全体の活性化を図る好機であるとも思っている。韮山反射炉の世界文化遺産登録に向けては、イコモスの現地調査が控えているほか、今後、増加が見込まれる来訪者への対応についても検討していく必要があると思っている。そこで、県は、韮山反射炉の世界文化遺産登録に向け、どのように取り組んでいくのか？

#### 答弁内容

世界文化遺産登録の正念場となるイコモスの現地調査につきましては、富士山の世界遺産登録の経験を活かし、運営マニュアルを作成するとともに、入念にリハーサルを重ね、万

全の準備を進めてまいります。現地調査において主眼となるのは、資産の保存管理でありますので、韮山反射炉の史跡指定地と水車の動力源となった河川について、文化財保護法や河川法などによる万全な保護措置が取られていることを、調査員に理解いただくよう準備いたします。また、来訪者への対応につきましては、韮山反射炉の価値などを情報発信する拠点として、伊豆の国市が設置を計画しているガイダンス施設などに対し、世界遺産富士山と同様、補助率を高め、整備を促進してまいります。平成27年には、韮山反射炉が、富士山に続く本県で2つ目の世界遺産となるよう、伊豆の国市や国、関係する各県などと全力で取り組み、韮山反射炉の後世への継承と伊豆地域全体の活性化につなげてまいります。

## 警察施設の充実について

Q 大仁警察署の管轄が広がったことによる増員で、警察署は極めて狭隘なものとなり、庁舎の老朽化が目立っている。管轄の拡大、署員の増員、業務の増加に見合った警察署にするには、地域の安全安心につながるほか、合併のシンボルになることを考えるが、昭和51年に建てられた警察庁舎は現在もそのままである。そこで、大仁警察署の整備方針について、警察本部長に伺う。

A 大仁警察署につきましては、建築後37年を経過し、老朽化している警察庁舎であります。また、耐震補強工事により一定の耐震性は確保されておりますが、管轄区域の拡大などにより署員数が増加し、非常に狭隘となっている事情もあり、整備が必要な施設の一つであると認識しております。他方、警察署再編整備計画に基づき浜松西警察署の新設、津波浸水被害を受けるおそれが高い下田警察署松崎分庁舎の移転建替えなど、速やかな対応を迫られている施設も複数ありますことから、大仁警察署につきましては、整備の必要性を十分認識しつつ、他の施設の整備計画とのバランスを考慮し、建替えの実現に向け検討を進めてまいりたいと考えております。

以上、主な一般質問の報告とさせていただきます。会派では、ひとり年に一度、一般質問を行うことができることになっております。皆さまの聞きたいことや知りたいことがあれば、今後それを参考に質問を考えていきたいと思っています。今後も傍聴の機会がありますので、是非ご参加下さい。2月議会は、年4回行なう中でも、大変重要なことを決める議会であります。平成26年度の予算審議を行ない、静岡県の一年間の事業が決まることとなります。議会が終了しましたので、その説明や報告をしていくつもりです。